

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

新時代のバラ栽培

バラも人も無理しない庭造りが提唱されつつあります。「バラの庭は消毒しなければ美しくない」と思いがちと言うより今までの教えがどの本を見ても消毒在りきの感じでした。いわみざわ公園バラ園は完全無農薬を実践しています。その為に、美観を損なう程の虫や病気との戦いですが、管理者サイドではコンパニオンプランツ、土壌改良、剪定誘引などの株の調整など数え切れないくらいの時間を費やしています。ボランティアへ参加していても、悩ましい状態に何度も突き当たりますが、信念は曲げずに環境整備を実践する様はあつぱれと思います。この先は老朽化した株の排除と品種選別に期待をして、無農薬栽培のバラ園として今年も多くの感動を与えてくれるよう祈念します。(たかはし)

トマトいろいろ

今年は美味しいトマトを作ろうと思っている方も多いと思いますが、トマトと言えば赤ですが、近年トマトも多く品種が出ていて、どれを植えようか迷いますね。濃い赤色は、皮が厚く酸味が強く加工用で、加熱することで甘みや旨味が引き出され美味しくなります。品種はサンマルツァーノ、シシリアンルージュ、イタリアンレッド等。薄い赤やピンクは、皮が薄く甘味があり、サラダやそのまま食べるのに向いています。品種は桃太郎、アイコ、ファースト、レットオール等。黄色は中身まで黄色をしているのが特徴で、甘味が強いのでそのまま食べるのに向いています。品種はイエローアイコ、フルーツゴールド、キュロットトマト、イエローオーレ等。黒色は皮が黒みがかった濃い赤の珍しいトマトです。酸味は少なくまろやかな甘みがあり、ジューシーで生でも調理しても美味しく食べられます。品種はブラックミディー、ブラックチェリー、パープルロシアン等。緑のトマトが最近出てきました。完熟してもリコピンが含まれていないため赤くならず、果肉がしっかりとして、酸味が強く独特な風味があり、サルサソースやピクルスに向いています。品種はグリーンゼブラ、エバーグリーン等。我が家の菜園は狭く何を植えるか毎年迷っています。(ながやす)

今月の便り



見えない世界

今年は中国で春節あたりから新型コロナウイルスが騒がれ始め、世界中が「ウイルス対策」に追われました。肉眼で見ることにはできないけれど確かに存在するウイルスや細菌、そして放射能。現代人は科学が発達し、ミクロの世界を知ったことで生きるための不安材料をさらに増やしてしまいました。そして、それとは逆に目に見えないけれど健康に役に立つものの存在も発見していきます。植物から抽出する様々な成分もその一つです。殺菌、抗菌、抗ウイルス作用などの作用を持つ植物が、のど飴になったり、薬膳料理に使われたり。一般的によく知られているものでは、ユーカリ、ミント、ラベンダー、タイム、シナモン、レモンなどでしょうか。薬効のある植物を知って、普段の生活に取り入れて暮らすのも良いかもしれません。(きのした)

*「今月の便り」次ページへつづく⇒

ジムカデとイワヒゲ

どちらもおよそ植物の名前らしくないのですが常緑の小低木で、大雪山でよくみられる高山植物です。ジムカデは細かな葉をつけた茎が地表を這って伸びる様子を、ムカデに例えて名前がつけられたようですが、名前のイメージとは大きく異なる可愛らしい花を咲かせます。高山の礫地や雪田の周りで地表を覆うようにカーペット状に広がり、枝の先に白い小さな花を下向きに咲かせます。赤いガクがチャームポイントです。イワヒゲは細い茎に鱗片状の葉が密着し一見するとヒノキの葉にも見えます。岩上に密生する様子を髭に見たてて名づけられました。7月～8月に花柄を伸ばして小さな釣鐘状の白色の花をたくさん咲かせます。もう一つツツジ科の高山植物にツガザクラがあります。こちらは大変有名で大雪を紹介するテレビ番組では必ず出てきます。お花の様子はどれもとても似ているのですが名前って大事ですよ。(いとう)

ドラキュラ御三家

私は植物の樹液を吸うカイガラムシ、アブラムシ、ハダニをドラキュラ御三家と名付けています。取り憑かれるとしつこく、適当に薬をかけるだけでは、簡単に退治できないやっかいな害虫です。それぞれの性質は異なりますが、切り詰めたり透かし剪定を行って、噴霧器やスプレーで散布したとき、まんべんなく薬剤が行き届くようにすることが肝要です。また成虫の個体数が少ないときは、あらかじめ擦り落としてから散布することも効果的です。屋外の場合は、先手必勝。マスクを着用し、芽吹き前にマシン油乳剤を薄めて散布する方法もありますが、専門家に相談したり説明書をよく読んでからにしましょう。(かわはら)



室内公園 色彩館



今月の開花情報

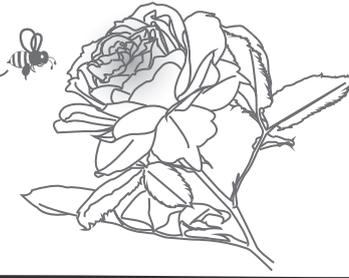
ヒサカキ *Eurya japonica* モッコク科ヒサカキ属
ホンサカキよりもこちらの方が庭木としてはメジャーで、玉串として代用されることもあります。色彩館では‘イエローモトル’、‘トリカラー’、‘残雪’の斑入り3品種を植えています。葉は艶やかで美しく、枝の下の葉腋から出る小さくおびただしい数の花は可愛らしいのですが、問題は花の香り。よく沢庵とか醤油ラーメンなんて言われています。個人的には金魚のエサの臭いだと思いますが…確認しに来てみてください。

トマトって色によって栄養素が違うの？

基本的にはほぼ同じ栄養成分で色によって含まれている栄養素が少し違います。赤色にはリコピンが多く含まれています。リコピンの抗酸化作用は高く、ビタミンEの100倍以上になることがわかっており、体の酸化を防ぎ、生活習慣病や老化予防やガン予防が期待されます。トマトが完熟するほどリコピンの効果は大きくなります。黄色にはリコピンとβ-カロテンが多く含まれています。β-カロテンには、皮膚や粘膜を保護する役目もあります。黄色に含まれるリコピンは、赤色に含まれるリコピンより体内で吸収されやすいと言われています。黒色の果実にはリコピン、表皮にアントシアニンが含まれています。ブルーベリーなどに含まれているポリフェノールの一種で、視力をサポートするなど目の健康に役立ちます。黒いトマトはリコピンとアントシアニン2つの抗酸化作用のある栄養素を持っているので栄養価の高いスーパーフードとして注目されています。



ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第六十九回

ランブラーローズ

フェリシテ エ ペルペチュ

Félicité et Perpétue

作出国：フランス

作出者：Jacques

作出年：1827年

ハーディネスゾーン：Z6

一季咲き性

交配：Rosa sempervirens × Noisette(Ch)
と考えられる

フェリシテ エ ペルペチュは、蕾はピンクで咲き進むにつれ純白になります。花弁が多く、花径が3～4cmほどの小さな口ゼット咲きで、房となってポンポンのように咲きます。たまに覗くボタンアイが愛らしいです。葉は小さく光沢があり、半常緑で秋深くまで繁々としています。良く伸び、誘引には事欠きませんがトゲが鋭いので注意が必要です。病気に強く、べと病に注意との表記も見られますが、当園では特に病害は発生していません。当園では色彩館の大温室に植栽していて、耐陰性も強いいため温室向きだと思えます。強剪定を嫌うので、深切りには注意してください。名前は『フェリシテとペルペチュ』という意味で、キリスト教の聖フェリチタスと聖ペルペトゥア、2人の女性殉教者に由来する説が有力です。

この品種は当園では珍しいハイブリッドセンペルヴィレンス(以下HSem)系統です。作出者の Jacques 氏は R.sempervirens を育種に繰り返し使用し、HSem と呼ばれる品種群を確立し、当品種の交配にも使用されていると考えられています。R.sempervirens は地中海～北アフリカ原産で、見た目は白色一重咲きの一般的なノイバラで花径2～3cmほどの房咲きです。枝は這うように伸び、葉は病気に強いのが特徴です。当

品種と同様に半常緑性で 'Evergreen rose' とも呼ばれ、房咲き性が強いところ、よく伸びるところなど多数の共通点があります。

Jacques 氏は庭師の家に生まれ、20歳で徴兵され生還したあと、オルレアン公(のちの国王ルイ＝フィリップ1世)の膨大な敷地のヘッドガーデナーとなりました。それ故か、作出したバラには王家の人物名が多く付けられています。1818年から1848年の二月革命により国王が退位するまでの間務め上げ、その後は執筆と本の出版などをしました。フランス園芸協会の創設メンバーの1人で、ブルボンローズの元となった苗を受け取った人物としてバラの歴史にも登場します。バラ以外に針葉樹や白菜などにも詳しく、学者肌な方だったのかもしれませんが、なかでも面白かったのは害虫対策で、バラの間に葉野菜を植えて Grab (コガネムシなどの幼虫)をおびき寄せ、それを抜くことで除虫したり(所謂コンパニオンプランツみたいなもの?)、セーヌ川を流れてくる虫たちを子供たちに掬わせてお小遣いをあげたりしていたそうです。

色彩館では早咲きのつるバラが今月見ごろを迎え、他の品種へリレーして5月中旬ごろまで楽しめます。とても見事なので是非ご覧ください。

令和2年度 いわみざわ公園バラ園作業ボランティア『トムテ』のなかま 募集



バラ園を一緒に育みませんか？

皆様にもっと親しんでいただけるバラ園になっていきたいという想いを込めて、作業ボランティアを募集しています。『トムテ』とはボランティアの愛称で、そのお家のお手伝いをしたり守ってくれる、スウェーデンの妖精の名前です。

- ◆無農薬栽培だから安心。
- ◇バラの知識がなくても大丈夫。除草や清掃が好きな方も大歓迎!
- ◆バラ園以外にも駅前などの花壇も管理しています。
- ◇岩見沢市民でなくてもOK!みんなで気楽にワイワイ活動しています。

～トムテ説明会を開催します～事前申込不要です。お気軽にお越しください!

とき 令和2年3月28日(土) 13:30～

場所 いわみざわ公園室内公園 色彩館 研修室

お問い合わせ先 いわみざわ公園バラ園(室内公園 色彩館)

〒068-0833 岩見沢市志文町794番地 TEL 0126-25-6111

URL: <http://www.iwamizawa-park.com> Eメール: info@iwamizawa-park.com



同時開催!
はるまちマルシェ
with バラ園
12:00～16:00
(色彩館ロビー)
手作り雑貨や
お菓子がズラリ♪

中国原産のバラ 木香薔薇(モッコウバラ)が咲く色彩館で、中国の楽器二胡(にこ)との競演。ひとあし早いうららかな春を感じませんか？

二胡(にこ)の調べ 奏でる 木香薔薇(モッコウバラ)と 二胡演奏会

Shoko - Erhe (二胡)
(ever green / miaoumiaou)

Ryo - Gt. (ギター)
(ever green 二胡&ギター ユニット)

Mimi - Syn. (シンセサイザー)
(miaou miaou 二胡&シンセ ユニット)

3月20日
金曜日・春分の日
14:00～

場所 いわみざわ公園バラ園内
室内公園「色彩館」大温室
入場料 高校生以上 100円
小中学生 50円
※幼児無料・障がい者手帳ご提示で
ご本人様と付添人様1名まで無料

今月の市民園芸講座のご案内



- 3月8日(日) 13:00～15:00 色彩館でスケッチしよう
料金:無料 定員:10名 講師:藤川 志朗さん イラストレーター
- 3月22日(日) 13:00～15:00 家庭果樹の楽しい管理
料金:無料 定員:40名 講師:内田 哲嗣さん 中央農業試験場
- 3月28日(土) 10:00～12:00
ばらゼミ①バラの系統とその代表品種
料金:無料 定員:40名 講師:工藤 敏博さん ローズグローワー

編集・発行 空知リゾートシティ株式会社(いわみざわ公園バラ園指定管理者)
お問い合わせ いわみざわ公園バラ園 室内公園「色彩館」 0126-25-6111